

12月3日～9日は障害者週間です。

「障害者週間」

記念のつどい

～誰もが自分らしく生きられる社会に～

12/3
日曜日

入場無料

先着
500名

12:50～

映画

字幕・音声
ガイド付き

ツレがうつになリまして。

「すこやかなるときも、病めるときも、キミと一緒にいたい。」実話から生まれた大人気コミックエッセイを宮崎あおい、堺雅人により映画化。



©2011「ツレうつ」製作委員会

15:05～

講演

手話通訳・
要約筆記あり

青島武氏による講演

『ツレがうつになリまして。』脚本家。映画の制作にあたりさまざまなエピソードを語って頂きます。



令和5年12月3日(日曜日)

[開場 12:00 / 開演 12:30]

名古屋市中区役所ホール

名古屋市中区栄四丁目1番8号

名古屋市・障害者と市民のつどい実行委員会

社会福祉法人 名古屋市身体障害者福祉連合会

TEL 052-682-0878 FAX 052-671-3124

メール jimukyoku@meishinren.or.jp



【市バス】「栄」下車、南へ徒歩2分。

【地下鉄】「栄」下車、12・13番出口より東へ徒歩1分。

※手話通訳・要約筆記、点字プログラム、拡大版プログラム、ルビふり版プログラム、車いす席の用意があります。(内容によっては手話通訳や要約筆記がつかないことがあります。)
※車いす席については事前にお問い合わせください。
※駐車場はございませんので、ご来場は公共交通機関をご利用ください。

「障害者週間」とは？

昭和56年(1981年)の国際障害者年を記念して、毎年12月9日を「障害者の日」と定められ、障害者問題について国民の理解と認識を更に深め、障害者福祉の増進を図るために啓発行事が継続的に実施されてきた。

障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、社会・経済・文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるため、毎年12月3日～9日が「障害者週間」と位置づけられた。名古屋市においても一般社会の人々への啓発事業として、実行委員会を設置し、この事業を行う。

「障害者週間」記念のつどい プログラム 手話通訳・要約筆記あり ※開場 12:00

12:30~12:50 **開会式** 名古屋市あいさつ/障害者と市民のつどい実行委員会あいさつ


12:50~14:50 **映画** 字幕・音声ガイド付き

宮崎あおい 堺雅人

ツレがうつになりました。

漫画家 細川貂々の実話から生まれた大人気コミックエッセイを宮崎あおい、堺雅人により映画化。

サラリーマンの夫と漫画家の妻、そしてイグアナという家族にうつ病が襲い掛かる。うつ病になった夫と支える妻による、涙あり笑いありの心あたたまるラブストーリー。




©2011「ツレがうつ」製作委員会

14:50~15:05 **休憩**

15:05~15:50 **講演**

「ツレがうつになりました。」 **脚本家** **青島武氏**による講演



よこはまほうそうえい が せんもん がくいん げん にほんえい が だいがく そつ へ
 横浜放送映画専門学院(現・日本映画大学)卒。プロデューサーを経て脚本家となる。映画脚本として『光の雨』『樹の海』『東京難民』『グラスホッパー』『あなたへ』など。テレビドラマ脚本として『ヒトリシズカ』『dele』『アバランチ』『ヒル』など。2017年に脚本を担当した映画『追憶』を小説として小学館から出版。『樹の海』で東京国際映画祭ある視てんぶもんざくひんしやう にほん しょうゆうしゅうきやくほんしやう じゆしやう
 点部門作品賞、『あなたへ』で日本アカデミー賞優秀脚本賞を受賞。

15:50~16:00 **閉会式** 障害者と市民のつどい実行委員会あいさつ